

Welなかがわ

WellはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第39号

発行 / 2010.3

中川区在宅サービスセンターがオープンします。



平成22年4月19日(月)に中川区小城町にオープンする**中川区在宅サービスセンター**は、地域における福祉活動と在宅福祉サービスを総合的に推進する拠点として、わたしたち中川区社会福祉協議会が設置・運営する施設です。

中川区在宅サービスセンターには、福祉推進を目的とした会議やサロン活動などにご利用いただける**研修室**、ボランティア活動推進のための**ボランティアルーム**、視覚障がいの方を支援する**点訳室・録音室**などがあり、地域の福祉活動に取り組む団体などに無料で貸出をする予定です。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう介護予防サービスや高齢者虐待問題、介護保険サービスの利用についてなど様々な相談に応じる**地域包括支援センター**なども設置されます。

中川区社会福祉協議会の事務所も移転します

中川区社会福祉協議会は、この新たな場所で、中川区の地域福祉を推進していけるよう色々な事業に取り組み、区民の皆さんに親しまれるセンターになるよう運営していきたいと思っています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

(次号の「Welなかがわ」では、センター内の様子をご案内する予定です。)

中川区在宅サービスセンター

設置・運営 社会福祉法人名古屋市中川区社会福祉協議会

中川区小城町1-1-20

TEL 052-352-8257 / FAX 052-352-3825

(電話番号、FAX番号に変更はありません。)



あおなみ線・市バス…「荒子」下車 …… 南へ徒歩約8分
あおなみ線・市バス…「南荒子」下車 …… 北へ徒歩約5分
市バス …… 「荒子観音」下車 …… 徒歩約4分

今号の内容

在宅サービスセンターオープン ……	1	平成21年度賛助会員加入状況報告 ……	4
地域包括支援センターからのお知らせ ……	2	平成21年度共同募金実績報告 ……	5
第2次地域福祉活動計画ニュース ……	3	ボランティアニュース ……	6
善意のおかし・福祉講演会開催報告 ……	4	寄付のお礼 ……	6

地域包括支援センターからのお知らせ

中川区西部地域包括支援センターも移転します

西部地域包括支援センターは、一足先に、平成22年3月29日(月)から、中川区小城町にオープンする中川区在宅サービスセンターで業務を開始します(電話番号・FAX番号は変わりません。詳しい場所などは、1ページをご覧ください)。

地域包括支援センターでは、認知症高齢者を介護する家族への支援に取り組んでいます。

家族教室(6回コース)

～認知症について学びます～

介護している家族の方に認知症の基礎知識や接し方について医師や介護経験者等から学ぶ教室です(4月・10月開講、毎月1回)。

【参加された方の声】

- 「認知症のことが学べ、介護するにも気が楽になりました。」
- 「認知症の理解が深まって、接し方が変わりました。」
- 「介護している仲間同士で話し合えて、気持ちが軽くなりました。」

回	タイトル	西部	東部
1	ようこそ家族教室へ	4/23(金)	4/16(金)
2	認知症を正しく理解しよう	5/28(金)	5/21(金)
3	サービスについて知ろう	6/25(金)	6/18(金)
4	関わりについて学ぼう	7/23(金)	7/16(金)
5	介護体験を聞こう	8/27(金)	8/20(金)
6	今後の仲間づくり	9/24(金)	9/17(金)

毎回午後1:30から

家族サロン(憩いの場)

ひとりじゃない
～みんなで話しませんか～

月に1回、認知症の方を介護している家族の方どうし、同じ思いを持った参加者が介護の工夫や自由な交流を図っています。

【参加された方の声】

- 「介護の悩みを気軽に打ち明けることができ、ストレスや疲労感が軽減され助かります。」
- 「月に一回ここに来ると、同じ思いの方々と話すことで、みんなから元気をもらえ、明日からの介護に帰ることが出来ます。」

西部	東部
4/28(水)	4/ 8(木)
5/26(水)	5/13(木)
6/23(水)	6/10(木)
7/28(水)	7/ 8(木)
8/25(水)	8/12(木)
9/22(水)	9/ 9(木)

毎回午後1:30から



医師(物忘れ相談医)による専門相談

～早期発見・早期治療が大切です～

月に1回、物忘れ相談医が認知症の症状や対応方法など、ご不安なことの相談に応じ、不安の解消や早期発見、早期治療に向けたアドバイスを行います。

【相談内容の一例】

- 「最近、夫の物忘れが目立ってきたような・・・」
- 「一度、専門医に診てもらいたいと思うのだけど・・・」

などについて
アドバイスをいたします。

西部	東部
4/20(火)	4/ 8(木)
5/13(木)	5/13(木)
6/ 8(火)	6/10(木)
7/ 8(木)	7/ 8(木)
8/10(火)	8/12(木)
9/ 9(木)	9/ 9(木)

毎回午後1:30から(おひとり30分程度)



相談は予約制です。下記までお問い合わせください。

お問合せ・申込み

西部地域包括支援センター

電話 352-8258

野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方

東部地域包括支援センター

電話 354-8343

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

今年度こんなことにも
取り組みました

・・・たのしく認知症を学びました。

2月4日に中川文化小劇場にて、区民の方を対象に「認知症講演会」を開催しました。地域医療に深くたずさわられている伊藤哲也先生(尾頭橋の伊藤内科)から「認知症は身近な病気であること、みんなで見守っていくこと」を教わりました。

また、市民劇団による「認知症の接し方」の寸劇を行い、時折、笑いもあって楽しく学ぶことができました。

参加された方からは、「認知症についてとても分かりやすく、よく理解できました。」「もっと勉強して、優しく接することができるといいな。」などの感想をいただきました。

地域で、介護予防や認知症について、職員が出向いてお話しさせていただくこともできます。ご興味のある方は、お問い合わせください。



▲認知症関連の福祉用具の展示も行いました

第2次地域福祉活動計画ニュース

その3

3回目となる今回は、基本目標として掲げた「拠点づくり」を実現するための取り組みのひとつとして「福祉施設を活用したたまり場づくり」を紹介します。



基本計画2 福祉施設を活用した たまり場づくり

作品展示を通じた交流

1. 実施状況

施設	松寿苑（特別養護老人ホーム）	小本育成苑（知的障がい者更生施設）
タイトル	松寿苑 地域交流作品展	小本育成苑 二人展
期間	1月18日(月)～2月1日(月)	3月1日(月)～3月14日(日)
出展場所	ロビー、廊下、会議室	食堂
地域住民出展者	梶田三雄さん(小さな美術館かじた*館長)と横地勝利さん *小さな美術館かじた/中川区上流町2-15-2 電話351-7505 あおなみ線南荒子駅からほど近い「小さな美術館かじた」は、一軒家をギャラリーとして開放している。小学生からお年寄り、障がいのある方など、地域の方々が気軽に立ち寄り、まさに地域の「たまり場」として親しまれています。	ホームページ▶ 小さな美術館かじた <input type="button" value="検索"/>
その他の出展者	松寿苑・デイサービスセンター法華の利用者の皆さん	小本育成苑の利用者の皆さん



梶田さんの作品



横地さんの作品



利用者さんの作品

2. ねらい

2次計画の策定段階であがった「施設入所者が外部の人と接する機会が少なく、社会性が薄れてしまうことがある」という課題を、「作品展示を通じた交流によって軽減しよう」という取り組みです。

3. 取り組みの経緯

時期	取り組み	内容
7月～	受入施設の募集	中川区障害者地域自立支援協議会やサマーボランティアスクール、本会広報紙の送付などを通じて、受入施設の募集を図りました
10月～	作品出展者の募集	「小さな美術館かじた」の館長さんに本会の2次計画を説明し、出展者の募集チラシを置かせていただくことになりました。
12、1月	両者打ち合わせ	施設担当者と出展者が集まって顔合わせをした後、現地の下見や出展期間、必要な道具などの打ち合わせをしました。



顔合わせでの記念写真。
左から、横地さん、梶田さん、
久米計画推進委員、松寿苑大橋さん、
小本育成苑加藤さん。

4. 展開

こうした交流を継続する中で、施設の空き部屋などを地域に開放し、たまり場として活用できるよう働きかけていきます。実際に、作品展を見学した大正琴のグループ（荒子コミセンのはつらつ長寿推進事業の参加者が結成）と、松寿苑とのつながりが芽生え、4月に慰問を兼ねた発表会を開催する予定です。

引き続き、作品の受入施設と出展者を募集していますので、興味のある方は本会までお問い合わせください(最終ページ参照)。



小本育成苑での下見風景

この事業は、スターキャットチャンネル「天ちゃんアワー どネりゃ〜7時」で紹介されました。



善意のおかし

中川区内で活動するボランティアグループ・団体、サロンなどの地域福祉活動に役立てて欲しいとの意向で、定期的にお菓子を寄付していただけることになりました。今後、子育てサロンなどに声かけをしていく予定です。

※ お菓子：スナック菓子・キャンディ・チョコレートなど

寄付者：株式会社玉越(中川店)様

こちらの会社では、主に店舗のある地域で、チャリティのフリーマーケットを開催したり、NPO団体などと一緒に公園に植樹をしたり、高齢者施設にアニマルセラピーのグループを派遣するなど様々な社会貢献活動に取り組んでいます。中川区共同募金委員会にも、共同募金として毎年多額のご寄付をいただいています。

福祉講演会を開催しました

平成22年2月19日(金)、比較的暖かい冬の日、中川文化小劇場で、フリーアナウンサー生島ヒロシさんをお迎えして、福祉講演会を行いました。多くの方にお申し込みいただき、当日は、約350名の方にご来所いただきました。

本会の事業紹介、4月に開設される中川区在宅サービスセンターの紹介などをした後、「心と体と財布の健康、もひとつおまけに防災対策」というタイトルでご講演いただきました。

ご自身が健康の秘訣として行っている体操をお客さんと一緒に行うなど、笑いを交えながら楽しくお話しいただきました。

また、金融のお話、防災の備えなども分かりやすくお話しいただき、盛りだくさんの講演内容で、あっという間に時間が過ぎ、とても充実した時間になりました。

皆さんからいただいたアンケートにも、「色々なことを考える機会ができた。」「楽しい話で元気が出た。」などにご好評をいただきました。



▲講演会の様子

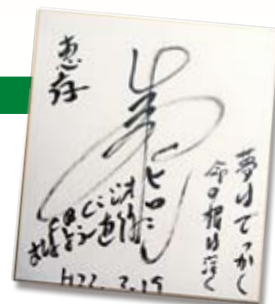
サイン色紙プレゼント!

生島ヒロシさんに、直筆サインをいただきました。抽選で2名の方にプレゼントします。

はがきに、郵便番号・ご住所・ご氏名・本紙の感想をご記入のうえ、本会までご応募ください(あて先は、6ページをご覧ください)。

当選者には、発送をもってお知らせします。ご応募お待ちしております。

※いただいた個人情報は、色紙の発送のみに使用させていただきます。



締切：
平成22年3月31日(水)

平成21年度 賛助会員加入状況報告 (平成22年2月15日現在)

賛助会員にご加入をいただきありがとうございます。

みなさまにご協力いただいた賛助会費は、福祉活動やボランティア活動の推進、高齢者のための福祉事業など、中川区の福祉のために活用させていただきます。

平成21年度
実績

(内訳) 個人会員
法人会員

8,973名
501件

11,113,194円
2,379,500円

中川区共同募金委員会から

～平成21年度 赤い羽根共同募金実績報告～

10月1日から12月31日まで行われました赤い羽根共同募金について、区民の皆さまのあたたかいご協力により、今年も大きな成果をあげることができました。

お寄せいただいた募金は、中川区内の地域福祉事業、愛知県内の社会福祉施設の整備などに活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



平成21年度共同募金実績 **13,011,180円**

一般募金 **12,642,864円**

- ・家庭から 8,120,258円
- ・会社から 3,304,100円
- ・職場から 51,849円
- ・学校・幼稚園・保育園から 637,329円
- ・その他 529,328円
- (イベント募金、赤い羽根協力店など)

歳末たすけあい募金 **368,316円**

共同募金運動として、色々なことに取り組みました

市バスに1ヶ月間広告を掲載しました

市バス歩道・車道側に1ヶ月間赤い羽根共同募金の広告を掲載しました。区内を中心に走っていましたが、目にした方はいますか？(ラッキーです！)



共同募金キャラクター入り水風船を作りました

キャラクターの入った水風船を作り、「区民まつり」や「障がい者と区民のふれあい広場」などのお祭りで、水風船釣りコーナーを作りました。子どもさんに大人気！売上は全て共同募金にさせていただきました。

なお、この水風船は、こより・針・ビニールプールなどと一緒に地域のお祭りで活用していただけるよう貸出をしています。



ご興味のある方は、お問い合わせください。

地域の方にも色々な取り組みをしていただきました

中川区初！ハートフルベンダーが設置されました

富船町にある岡谷物流株式会社様に、昨年4月「ハートフルベンダー」という自動販売機を設置していただきました。



▲4/21設置の説明をさせていただきました。

この自販機は、販売手数料の一部が募金になり、また募金ボタンでお好きな時に募金できる仕組みになっています。

設置に関するお問い合わせは、本会まで。

あおなみ線中島駅での街頭募金活動
名古屋市立工業高校 生徒会の皆さんなど

11月9日から1週間、朝の通勤・通学時間に中島駅で街頭募金活動に取り組んでいただきました。本会が取材した日は、雨が降る中での活動になりました。



ボランティアニュース

♡ ボランティア情報システムのご案内

このたび中川区社会福祉協議会(中川区社協)及び他区社協、名古屋市社協で新たなボランティア情報システムを導入しました。市・区社協にご登録いただいているボランティア団体の情報をインターネット上で検索・表示できるようになりました。

区民の皆さんがボランティア情報を手に入れやすく、使いやすいシステムにしていきます。



本会ホームページ『ボランティアセンター』→『ボランティア情報』より

ボランティア情報(名古屋全域)をクリック! もしくは下記URLをご覧ください。

http://www.boramimi.com/brs/bcs_101_01.php?grp=nagoya_svc

名古屋市社会福祉協議会のボランティアセンターのホームページが開設されました。

詳しくはこちらへ <http://nagoyavc.de-blog.jp/>



♡ ボランティア保険加入のご案内



安心して安全にボランティア活動をするために「ボランティア保険」に加入しましょう! ボランティア活動中の事故で、自身がケガをしたり、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合などに対する保険です。万一の事故に備えて加入をお勧めします。

種類	活動保険	行事用保険
対象者	年間を通して活動する方	数日間の行事に参加する方
加入申込者	個人、グループ、特定非営利活動法人(NPO法人)	行事の主催者である団体、グループ等
内容	基本的なプランのほかに天災に対応したプランもあります。	<p>A型 宿泊を伴わない行事 ※20名以上から加入可能</p> <p>B型 宿泊を伴う行事</p>
補償期間	加入の翌日から年度末まで	行事開催中

* 3月25日から平成22年度分の加入の受付をします。

詳しい保険の内容は、愛知県社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。

<http://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/somu/hoken.html>

保険のお申込方法などについては、中川区社会福祉協議会までお問い合わせください。



🌸 寄付のお礼 🌸

寄付金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。(順不同)

- 中部電力(株)港営業所 様
- 司法書士 小川雅史 様 ● ジール 様
- (株)ヤマナカ新中島フランド館お客様各位



お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。

編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0911 名古屋市中川区高畑四丁目143 アネックス高畑2F
(高畑交差点北西角・地下鉄高畑②番出口直進)

TEL (052)352-8257 FAX (052)352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ <http://www.nakagawashakyo.jp>

＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。